

山ノ内町猟友会と議会(総務産業常任委員会) 懇談会 結果報告書

日時	令和8年 4月28日(火) 午後3時～4時40分
場所	役場 401会議室
参加者	議員10名 猟友会4名 農林課3名 /計17名 記録/報告 湯本るり子議員
懇談事項	・ 猟友会(全般)と山ノ内町猟友会についての説明 新井係長より 現在の会員数 35名 うち銃猟免許保持者18名 主な活動は 6月～11月期間の有害鳥獣パトロール、捕獲駆除活動 等
主な質疑内容	・ 捕獲した害獣の処理は →以前は捕獲後現地で解体したが、現在は上条にある解体場所で行う。 熊・カモシカは環境保全センターに送る。 個体の遺伝子を調べる必要あり くくり罠にかかった獣は手首を切って逃げることもある。 ・ 免許取得の費用はどのくらいか →約30万(一人分) 試験合格後、警察への届け出等が必要になる。 以下意見 ・ 山ノ内町にはガバメントハンターはいらない。 ・ 猟友会員の高齢化で5～10年先が心配 ・ 60歳定年後からでも遅くないので狩猟免許をとってほしい ・ ゾーニングの件も少しずつ進んでいる(上佐野地区) ・ アライグマやハクビシン捕獲用の小さい捕獲檻は町に5個あり、貸出もできる